

## 第2回雲南市下水道事業に関する審議会 議事録

1. と き：平成25年5月13日（月） 午後1時30分～午後3時40分

2. ところ： 会議 雲南市水道局1階会議室  
視察 大東浄化センター 加茂浄化センター

3. 出席者

(審議会委員)

金山壽忠会長、若槻秀夫副会長、石橋正俊委員、永井尚二委員、坂田和子委員、  
勝部新治委員、塔間絹子委員、坪倉要輔委員、本間良一委員

(委員9人)

(事務局)

陶山隆樹水道局長、永井厚守営業課長、須田 弘下水道課長、新田利治 GL、  
藤原 敦統括主幹、高橋 歩副主幹、上野城保明副主幹技師（事務局7人）

[次第]

1. 開会（須田）

(1) 欠席者の報告（難波 勝委員、若槻三代子委員、片寄健治委員 3人）

(2) 雲南市下水道事業に関する審議会条例第6条第2項に基づき、委員の半数以上が出席し  
ており 会議が成立していることを報告。

2. あいさつ

(1) 金山壽忠 審議会会長

(2) 藤井 勤 副市長

3. 事務局職員自己紹介

-----以後、審議会条例第6条第3項に基づき、会長が議長となる  
-----

4. 審 議

事務局

(1) 平成25年度予算の概要及び下水道主要事業について説明。

[質疑・応答]

会長

他団体の繰入金、下水道使用料の額及びその歳入に占める割合はどの程度か。

事務局

平成24年度決算外をご審議いただきます次回の審議会におきまして、資料を準備しご説明いたします。

本間委員

繰入金について、ルール分及び赤字補填分に分けて説明を求めます。

事務局

次回開催時に資料を準備しご説明いたします。

本間委員

下水道会計が企業会計化された場合、起債についても公営企業債となり、会計運営も厳しくなると思うが、その見込みはどうか。

事務局

下水道の企業会計化については、国もはっきりとした見解、指針を示しておりませんので、その対応は不透明であります。指針等が示されましたら、その折に説明させていただきます。

---

会長

以上で審議を終了するが、この後の現地視察について事務局の説明を求めます。

事務局

マイクロを準備しておりますので、トイレ休憩後、移動をお願いします。

施設見学につきましては、最初に、平成 18 年 10 月から供用開始をしております大東特定環境の概ねのエリアをマイクロによりご案内します。その後、最先端の膜処理を採用しています大東浄化センターについて、ご説明申し上げます。

続きまして平成 6 年 10 月から一部供用開始、18 年が経過いたしまして施設の老朽化が顕著となっておりまして加茂浄化センターを見学いただきたいと思いますと考えております。

---

施設見学（大東浄化センター 加茂浄化センター）

会議終了